

大地の声

2026 September

9

JA CHIBATOUKATSU



船橋市内でトマトや枝豆、キュウリを栽培する金子さん。
直売を中心に、新鮮でおいしい野菜を消費者のもとへ届けています。

詳細は 16 ページをご覧ください。

ホームページ



実りの秋を迎え、米の検査がスタート

今年も各地で稲刈りの時期を迎え、管内では令和8年産米の農産物検査が始まりました。生産者立ち合いのもと、JAの農産物検査員の資格を有する職員が令和8年産の作柄や生育状況を確認しながら、一袋一袋、米の水分量や整粒歩合、被害粒などを確認し、品質を厳正に判定します。

米の需給や価格をめぐる情勢が注目される中、品質の確保と安定した出荷がより一層重要となっています。生産者の皆さんが丹精込めて育てた米を、消費者の皆さんへ安心して届けるため、検査と出荷作業が進められています。



9月米検査日程（一斉訪問日（9月12日）以降）

福田支店	16日（水）、24日（木）
旧旭支店	18日（金）
二川支店	25日（金）
旧関宿支店	17日（木）、24日（木）
野田地区経済センター	18日（金）、25日（金）
柏支店	25日（金）
旧富勢支店	15日（火）、18日（金）
東部地区経済センター	25日（金）まで（月・土日祝日を除く）

食えること育てることの大切さを伝える

—まめいち農園（瀬能一則さん）



暑さの中、集中して話を聴く児童



収穫体験、頑張りました！

野田市船形の瀬能一則さんは7月15日、野田市立尾崎小学校3年生の児童を対象に枝豆の収穫体験を行いました。

収穫に先立ち、児童たちは枝豆の莢や葉の様子を観察し、生育の特徴について学び、その後、収穫方法を教わり、一株ずつ丁寧に枝豆を収穫しました。

収穫後には質問コーナーが設けられ、「おいしい食べ方は？」「どのくらいの大きさまで育つの？」「何種類の枝豆を作っているの？」など、児童たちは興味津々で質問を投げかけていました。児童の収穫した枝豆は、翌日の学校給食の食材として使用され、地元で育った新鮮な味を楽しみました。

今年は同校のほか、7月14日に野田市立川間小学校も実施しました。

良質なしの安定出荷にむけ査定会を開催—JAちば東葛栄農会果樹部会



なしの出荷最盛期を迎えるにあたり7月24日、東部地区経済センターにおいて、JAちば東葛栄農会果樹部会は、なし査定会を開催しました。

生産者17名のほか、市場関係者、東葛飾農業事務所が参加し、担当者からは、今年産の生育状況や品質について説明があり、出荷に向けた確認を行いました。生産者は査定結果を今後の栽培管理に生かそうと、熱心に耳を傾けていました。今後も生産者とJAが一体となり、品質の高いなしの安定出荷と産地の発展に取り組んでいきます。



なしの品質を確認する生産者

省力化に繋がるラジコン防除ロボットを実演

—JAちば東葛ユース出荷組合



機械の説明を受ける参加者

8月7日、野田地区の鈴木等組合長圃場において、ウネマキ防除に使用するラジコン防除ロボット(株)FieldWorks製)の実演会を行い、8名が参加しました。

はじめに機械の特徴や操作方法などについて説明を受けた後、参加者は実際に機械を操作しながら、サイズや容量、動作時間などについて質問しました。

今回紹介された機械は、作物を問わず使用でき、ラジコンを操作するような感覚で扱えることから、農作業の省力化につながる事が期待

されています。参加者は説明に熱心に耳を傾け、実機に触れながら操作性を確かめるなど、興味深く体験していました。

地域農業の新たな仲間を歓迎—JAちば東葛西船地区青壮年部



JAちば東葛西船地区青壮年部は8月7日、新たに農業を始めた生産者を対象に新規就農者歓迎会を開催しました。

当日は、青壮年部役員をはじめ、新規就農者、関係機関やJA役職員ら17名が参加。参加者は自己紹介や農業を始めたきっかけを話し、農業経営や栽培について情報交換を行いました。

参加者同士が交流を深め、互いに情報を共有することで、今後の農業経営への励みとなる有意義な会となりました。



新規就農者に記念品が贈られました

柏農業青年会議 設立 50 周年を祝う—柏農業青年会議



柏市農業青年会議設立 50 周年記念式典

50 周年記念式典であいさつする成嶋雄大会長



柏市農業青年会議設立 50 周年記念式典

出席者による鏡開きでお祝いました

柏農業青年会議は、8月3日、ザ・クレストホテル柏において設立 50 周年記念式典を開催しました。式典には、会員をはじめ、関係者らが出席し、節目の年を盛大に祝いました。

同会議は、柏市の農業を担う若手農業者が集い、農業技術の向上や会員同士の交流、地域農業の振興などを目的に活動しています。式典では、これまでの 50 年にわたる歩みを振り返るとともに、長年にわたり会の発展に尽力した関係者へ感謝の意を表しました。

出席者は、これまで築いてきた歴史を振り返りながら、60 周年に向けて柏市農業のさらなる発展を誓い、交流を深めました。

若手生産者らが交流を深める—西船地区



参加者全員で記念撮影

西船地区では 8 月 4 日、若手生産者とその家族、女性部、JA 職員が親睦を深め交流や情報交換を行うことを目的にふなっこ畑で懇親会を開催しました。

当日は 13 家族 58 名が参加。バーベキューを楽しんだほか、流しそうめんやスイカ割り、パン食い競争(子どもの部)など、さまざまな催しが行われました。子どもから大人まで笑顔があふれ、会場は終始にぎやかな雰囲気になりました。



ヨーヨー釣り、上手に取れました!

食事から始める「腸活」講演会—JA ちば東葛柏地区青色申告部会



JA ちば東葛柏地区青色申告部会は 7 月 28 日、柏支店会議室で講演会を行い 15 名が参加しました。

大瀬由生子先生(日本靴分科会代表理事&料理研究家&食育活動家)を講師に迎え、「腸を整えて健康寿命をのばそう〜発酵のプロが伝える、続けられる腸活〜」と題し、食物繊維や発酵食品を取り入れ、腸内環境を良好に保つことの大切さを学びました。

参加者は、日々の食事を通じて腸内環境を整え、健康寿命をのばすためにできる身近な取り組みについて理解を深めました。



腸活の大切さを解説する大瀬先生

初夏を満喫！—JAちば東葛野田地区女性部



JAちば東葛野田地区女性部は7月30日、日帰りレクリエーションとして群馬フラワーパークを訪れ、63名が参加しました。

参加者は園内を散策し、色とりどりの花や季節の景色を楽しみました。道中では参加者同士で会話を楽しむなど、終始和やかな雰囲気になりました。

暑さの中での散策となりましたが、参加者は思い思いに園内を楽しみ、日頃の疲れを癒やすとともに、部員同士の親睦を深める楽しい一日となりました。



暑さに負けず笑顔で記念撮影



「食」でつなぐ地域づくり

—JAちば東葛西船地区女性部



提供する食材を手渡す女性部員

西船地区女性部は7月25日、船橋市内で開催された「夏見のおうち子ども食堂」の夏まつりに、地域の生産者から提供された野菜などを届けました。

同女性部では、子ども食堂の活動を支援するため、毎月、野菜の提供を行っています。今回は、ジャガイモ、キュウリ、ナス、インゲンなどの農産物のほか、ごみ袋などを提供しました。提供された食材は、夏まつりに参加した子どもたちへ袋詰めして配られました。

また、金子部長からは、参加した子どもたちへスイカもプレゼント。夏まつり当日は子ども113人、保護者30人が参加。後日、主催者からお礼の手紙と、子どもたちから「サンキューカード」が寄せられました。

活気ある女性部活動に向けて—JAちば東葛女性部協議会



JAちば東葛女性部協議会は7月28日、柏支店において第17回総会を開催しました。総会には各地区の女性部役員とJA役職員合わせて21名が出席し、令和7年度の活動報告や収支決算、令和8年度の活動計画・収支予算などについて協議しました。

また、総会後に参加者は、今後の女性部活動について意見を交わし、より充実した活動に向けて気持ちを新たにしました。



今年度の活動に向け、皆さんで記念撮影

地域農業の未来へ—JAちば東葛青壮年部協議会



今後の発展を願い記念撮影

JAちば東葛青壮年部協議会は7月28日、柏市内で第12回総会を開催し、協議会役員及びJA役職員15名が参加しました。

総会では鈴木等会長の挨拶のあと、今年度の事業計画を含む3つの議案が提案・可決されました。計画の中では、部員同士の交流を深める相互視察や、農業に関する講習会や研修会も予定しており、次世代を担う農業者の仲間づくりにも力を入れ、青壮年部活動の充実を目指します。今後も協議会一丸となって、地域に根差した活動を展開していきます。

営農情報

【クビアカツヤカミキリについて】

東部地区経済センター **TAC** 増田 拓真



全国的に樹木や果樹に多大な影響を及ぼす外来カミキリムシ「クビアカツヤカミキリ」の発生が多発しています。主にサクラやモモ・ウメに寄生し、梨やりんごの自然下での食害は現在確認されておりませんが、千葉県内でも増加している為、今回ご紹介致します。



クビアカツヤカミキリ

Aromia bungii

(特定外来生物)

アジア大陸原産。日本では2012年に愛知県にて初めて被害が確認されたのち、急速に分布拡大しており、東葛飾地域でも発生が確認されている。

幼虫の主な食木はサクラをはじめとしたバラ科樹木。モモやウメも食害する。幼虫に寄生されると特徴的なフラス(木くずと糞が混ざったもの)を排出するので、発生確認の目安となる。

寄生された樹木は、幹内部を食害され倒木・枯死に至る。



特徴的なフラス

画像提供：埼玉県環境科学国際センター



クビアカツヤカミキリの幼虫



幼虫の食跡

殺虫剤についてはモスピラン水和剤やロディー水和剤などが有効です。

※使用前は必ず登録内容をご確認ください。

クビアカツヤカミキリを見つけた場合、逃がさずにその場で捕殺し、お住いの市町村までご連絡をお願いします。

特定外来生物の為、生きたままの移動や飼育は法律で禁止されています。

野田地区の農業用廃プラスチック類の回収について

野田市では農業用廃プラスチック類を回収するにあたり、今年度も廃プラ類の放射線量の測定を行うことになりましたのでお知らせします。農家の皆様には以下の点に注意していただき廃プラ類の搬入を行ってください。

- ① 回収日：令和8年10月18日(日)・令和9年1月17日(日)
- ② 時間：午前9時～正午 旧関宿地区・午後1時～午後4時 旧野田地区
- ③ 集積所：野田市堆肥センター
- ④ 梱包したビニールの1つ1つに、農家登録番号と分類を油性マジックで記入してご持参ください。記入がない場合、処理工場では回収できません。

分類

- ・廃ビニールA：平成23年3月までに展張されていた使用済みビニール
- ・廃ビニールB：廃ビニールA以外の使用済みビニール
- ・廃ポリエチレン：使用済みポリエチレン(従来どおり、番号等記載不要)

上から見た梱包「廃ビニールA」の記入例

(例)



「農家登録番号」とは、2084を頭に付けた電話番号(71を除く)です。

(例) 7125-1111 → 2084251111

1つ1つの梱包に農家登録番号と分類を記入

- ⑤ 回収時に廃プラ類の放射能測定を行います。その結果、0.23マイクロシーベルト/時以上検出された場合は回収できませんのでご注意ください。
- ⑥ 梱包する前に、付着した土や泥をよく水で洗い落してください。

日本体操協会公認体操プログラム
「The Taiso(ザ・タイソウ)」
20秒バージョン

号令あり



号令なし



※今夏の体操とは別の体操を紹介しています。

まだまだ暑さが続いていますがお変わりなくお過ごしですか？
暑い日は、日中または炎天下における激しい運動や作業はできるだけ避けましょう。涼しい時間帯に活動する、通気性の良い服装を選ぶ、直射日光に当たらないように対策をする、小まめに水分補給をする——ことを忘れずにお過ごしください。
今回は、腕と脚を上げる運動と足踏みを組み合わせた体操をご紹介します。暑さのため外出を控える方もいらつしやると思います。そんなときは室内でいすに座りながら脚を意識的に動かしてみましょう。
数字を数える、歌を歌いながらチャレンジするなど、楽しみながら続けてみてくださいね(例…「夏の思い出」♪夏がくれば 思い出すはるかな尾瀬 遠い空)。

脚を意識的に動かしてみませんか？

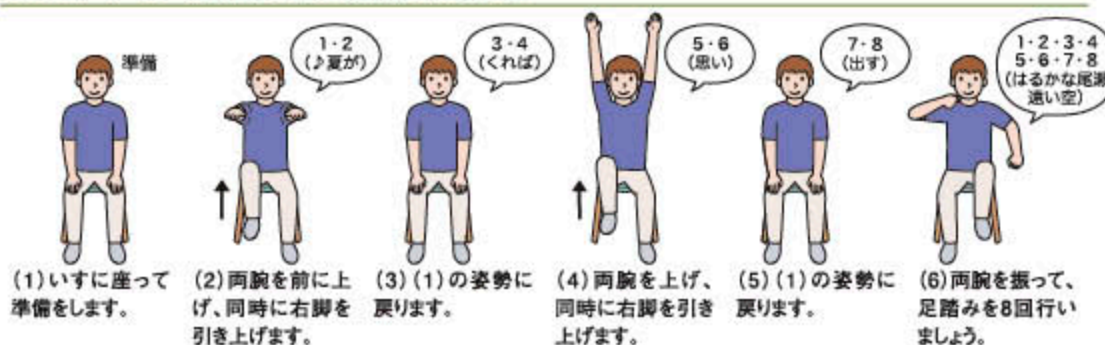


体を動かすためのヒント

手軽に体操

日本体育大学准教授・伊藤由美子

レッツ、トライ！ 腕と脚を上げる運動 + 足踏み



※(1)～(6)を左脚でも同様に挑戦してみましょう。 ※初めは無理をせず、できる範囲で取り組みましょう。

= JA ちば東葛管内 組合員さんの事業紹介 =

西山接骨院

木間ヶ瀬支店管内

西山 功 さん

西山接骨院

地元で開業し、「地域の皆さんの役に立ちたい」そんな思いから開業し、今年で46年を迎える西山接骨院。長年にわたり、患者さん一人ひとりに寄り添った施術を大切に、地域の身近な存在として親しまれてきました。肩こりや腰痛、膝の痛みなど、日常生活で起こる身体の不調をはじめ、スポーツや仕事などによるケガにも対応しています。

西山先生が大切にしているのは、筋肉や腱、靱帯などの「軟部組織」へのアプローチ。常に新しい情報を取り入れながら、身体の状態をさまざまな角度から見つめ、一人ひとりに合った施術方法を考えています。

「山を登るのにいくつもの道があるように、治療は一つの方法だけではありません」と話す西山先生。いろいろな選択肢の中から、その人に合った方法を一緒に見つけていきます。

また、コミュニケーションも大切にしており、どんな世代の方ともフレンドリーに会話をしながら治療をしています。「開放的で、会話が楽しい」と言ってもらえることも、身体のこととはもちろん、ちょっとした不調も気軽に相談してみたいかがでしょうか。



もちろん、ちょっとした不調も気軽に相談してみたいかがでしょうか。



あたたかい雰囲気の待合室



さまざまな施術に対応しています

【住 所】野田市木間ヶ瀬1648-3
【電話番号】04-7198-3183
【定 休 日】(第3, 4, 5)土曜日、日曜日
【営業時間】 8:00 ~ 11:30
15:00 ~ 18:15
(土曜日のみ午後診療15:00 ~ 18:00)

アンテナショップ daichi コーナー

果実の季節！



も勢揃い！

これら全てが柏産!! どれも糖度、味にこだわり抜いた生産者の情熱が結実した今だけの贅沢な味わい。

大人気の為、葡萄はお一人様2房までの販売です。是非、開店と同時にご来店ください。

今年もdaichiに果実の季節がやって来ました。

希少価値の高い竜宝をはじめ、濃厚な甘みの藤稔、大粒の巨峰、気品あるクイーンニナ、芳醇なシャインマスカットなどの葡萄陣営。

さらに瑞々しい梨や、まろやかな甘みの無花果まで

農産物直売所「ふなっこ畑」コーナー

令和8年産「新米」の販売が始まります！

実りの秋が近づき、今年も新米の季節がやってきました!農産物直売所「ふなっこ畑」では、令和8年産のお米の販売を開始します。

今回販売するのは、野田市産コシヒカリ(黒酢米)、柏市産コシヒカリ、我孫子市産コシヒカリの3種類。

それぞれの地域で大切に育てられた、千葉県産コシヒカリの新米をぜひ食べ比べてみてください。コシヒカリならではのつややかな炊き上がりとはほどよい粘り、ほんのりとした甘みをお楽しみいただけます。

さらに、新米の販売開始に合わせて、「今溜米(いまずりまい)」の販売もスタート!今溜米とは、お米をよりおいしい状態で味わっていただくため、注文・販売に合わせて精米するお米です。精米したてならではの風味を、ぜひご家庭でお楽しみください。今年の新米は、ぜひ「ふなっこ畑」で!

地元・千葉県のおいしいお米を、毎日の食卓で味わってみませんか? ※販売開始時期や各商品の在庫状況、価格等はふなっこ畑店頭にてご確認ください。



家族で楽しむおいしい一皿

食欲の秋! キノコの味、食感、香りを楽しむ

キノコスパゲティ

キノコのうま味の
相乗効果を味わう

材料(2人分)

好みのキノコ …………… 250g(※)	オリーブ油 …………… 大さじ1
ベーコン …………… 40g	赤唐辛子 …………… 適宜
小ネギ …………… 5本	しょうゆ …………… 大さじ1
スパゲティ …………… 180g	バター …………… 10g
塩 …………… 大さじ1+2つまみ	こしょう …………… 適宜
ニンニク(みじん切り) …… 1片(5g)	

※今回はシメジ小1パック、マイタケ1パック、エリンギ1/2パックを使用

作り方

- ①シメジは石突きを切ってばらしておく。マイタケはそのままばらし、エリンギは食べやすい大きさにカットする。ベーコンは幅1cmに、小ネギは長さ4cmにカットしておく。
- ②湯2L(材料外)を沸かして塩(大さじ1)を入れ、スパゲティを袋の表示時間通りにゆでる。
- ③フライパンにニンニクとオリーブ油、赤唐辛子を入れて弱火で加熱する。香りが出たらキノコとベーコン、塩(2つまみ)を入れ、軽く炒めたらふたをしてしんなりするまで中火で2分加熱する。
- ④しょうゆとバター、小ネギ、スパゲティのゆで湯を大さじ2入れて炒める。ゆで上がったスパゲティを入れて絡め、塩(分量外)・こしょうで味を調えて皿に盛り付け、出来上がり。

ポイント

キノコは栄養や食感、香りを逃さないために洗わずに調理しましょう。③で蒸し煮にすることでキノコのうま味を引き出します。

アレンジ

- ナメコやマッシュルームを使用する
- 刻みのりや大葉などをのせる

うま味の強いエノキタケが主役。
味見でなくなってしまうおいしさ!

エノキタケの唐揚げ

材料(2人分)

エノキタケ・小1パック(100g)	片栗粉…………… 適量
大葉…………… 10枚	黒こしょう…………… 適宜
おろしニンニク …… 少々	レモン…………… 適宜
A 酒…………… 大さじ1	
しょうゆ…………… 大さじ1	

作り方

- ①エノキタケは石突きを切って10等分(大葉の枚数分)に分けてAを混ぜ合わせたものに絡め、片栗粉をまぶし付ける。
- ②大葉に片栗粉をまぶして①に巻きつける。
- ③フライパンや揚げ鍋に2cmくらい油(材料外)を入れて熱し、②を入れ160度でカリッとするまでひっくり返しながら揚げる。お好みで黒こしょうを振り、レモンを添えて出来上がり。

ポイント

エノキタケの先端を程よくばらすとカリッとした食感になります。焦げやすいので低めの温度で揚げましょう。

アレンジ

- Aにおろしショウガを加える
- Aに青のりを加えて磯辺風に